

平成25年度 事務事業評価(議会)
(平成24年度決算)

分科会評価結果

分科会名	総務分科会		整理番号	総務-3				
事務事業名	公民館類似施設建設費補助事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	①	拡充	2	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

<上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等>

本事業は、公民館の老朽化による整備需要の増大等も見据え、限られた財源の中でより多くの要望に応じていくため、平成24年度から補助率と補助限度額の引き下げが行われた。しかしながら、今後ますます進行していくであろう高齢化社会を見越した施設整備等が十分でない公民館も多く、地域コミュニティの拠点であるべき公民館が利用しにくいという市民の声も上がっている。また、防災・減災の観点から、公民館の耐震化は早急に行われるべきだが、地域の負担が重く、対応が遅れているという実情もある。さらには、地域の負担が増すことにより、若い世代の自治会離れが加速していく可能性もある。

したがって、高齢化社会を見越した施設整備や防災対策のための耐震化等の助成を充実させるよう求め、拡充とした。